（別紙4（2））

事業所名：グループホーム　喜楽荘

目標達成計画

作 成 日 ：令和　5 年　2 月　20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 （2）	コロナ終焉後に向けて、今から準備してみてはいかがでしょうか。	高齢者の方は小さい子供がお好きなのと、近くに保育園がある環境なので、コロナ終焉後再び交流できるようにしていきたい。	敬老の日頃に交流ができればと思うので、隣接する特別養護老人ホームとも相談しながら話をしていきたい。対面での交流は難しいかもしれませんが、非対面で園児から作品などプレゼントしてもらい、GH側も何かお返しができるようなやりとり等行えたらよい。	8ヶ月
2	4 （3）	運営推進会議で出た意見を吸い上げて、反映に繋げてみてはいかがでしょうか。	運営推進会議の意見の吸い上げ、会議参加者へ意見の共有を行う。	ケアプラン更新時に合わせてご意見を伺っているが、アンケートを配布し、ご意見を確認する。その意見を運営推進会議の議事録におとし共有していきたい。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。